

福知山市市民憲章

幸せを生きる

わたしたちは、ふるさと福知山を“幸せの舞台”にします。

水清い由良川、緑濃い山々、行き交う人々。

生き生きとして、伸び伸びとしたふるさとをつくります。

わたしたちは、ひとりひとりの中に

人生を自由に美しいものにする力を持っています。

そのわき出る力を集め、四季を愛し、命を尊び

共に幸せを生きます。

平成3年4月1日制定

市民憲章は、市民が主役のまちづくりを促進する「福知山市ふるさと創生計画」に基づき制定された、市民の「心のよりどころ」「行動指針」「生活規範」を明文化して、住んでみたい、住んで良かったといえる、すてきな福知山をみんなでつくりあげようという基本的な理念を表した「福知山市民の恒久の願い」です。

わたしたちの住む「福知山市」は美しい自然を有しています。その貴重な財産を市民の強い意思と行動で未来へつなぐ努力をしなければなりません。また、一人ひとりが持つ無限の可能性を信じ、みんなが幸せを感じる魅力的なまちづくりにみんなに関わっていききたいと思います。

時代が変わっても決して揺らぐことのないこの普遍的な価値観を、福知山市のまちづくりにおける最も基本的な考え方として掲げます。

目次

福知山市市民憲章	1	第3章 だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり(生活基盤)	10
ごあいさつ	2		
長期ビジョン		第4章 豊かな自然の中で共に安心して安全に暮らせるまちづくり(防災・環境)	11
ビジョン	3		
人口の目標	4	第5章 子どもから高齢者までだれもが健やかに暮らせるまちづくり(保健・医療・福祉・子育て)	12
都市づくりの目標	5		
基本計画		第6章 地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり(産業・地域活力)	14
施策体系	6		
第1章 市民が主体のまちづくり(協働・人権)	7	第7章 行財政効率の高いまちづくり	16
第2章 人と文化・スポーツを育むまちづくり(教育・文化・スポーツ)	8	総合戦略・人口ビジョン	17

ごあいさつ



本市はこれまで「北近畿の中核都市」や「北近畿をリードするまち」を標榜し、4次にわたる総合計画により、医・職・住・遊・学といった都市基盤の整備や京阪神地域との広域交通網の充実などを実現してきました。また、農山村地域には国定公園をはじめとする豊かな自然環境があふれており、市域全体が多様な地域で構成されています。

この「未来創造 福知山」の策定に先だって実施したアンケートでは、7割を超える市民の皆様は「(どちらかといえど)住みよい」まちと感じていただいております、これまでのまちづくりが評価されていると考えています。

しかしながら、現在、わが国はかつて経験したことのない人口減少とそれに伴う少子高齢化や過疎化、公共施設の老朽化、さらには地震や豪雨などによる大災害がいつどこで起きてもおかしくない事態に直面しています。本市もこの状況のまっただ中にあり、これらの課題に対し何もしないで手をこまねいている時間はありません。

平成18年の1市3町合併から10年を迎えて次のまちづくりを構想する節目に当たり、「今やらなければ」との思いを込めて、あえて、これまでの総合計画のように「めざす」10年先のまちの姿ではなく、20～30年先に「こうありたい」「こうあるべきだ」というまちの姿をお示しすることにしました。

わが国全体に共通する課題ですが、かつてのように待っていれば誰か(国や京都府)が何とかしてくれるものではありませんし、性急に解決できるものでもありません。市民の皆様一人ひとりに積極的にまちづくりに参画いただき、共に考え、行動していただくことで、「自助・共助・公助」を基本とする持続可能な協働型社会を構築し、課題を克服していくことができると考えています。

この「未来創造 福知山」には、めざす未来の福知山市の姿として「人間性が豊かで誰もが生きがいをを感じるまち」「豊かな環境や文化を活かしすべての地域が輝くまち」「多様性にあふれ新たな価値を創造するまち」「安心・安全に暮らせるまち」の4つを示し、都市像として「多様性あふれる高次機能都市」を掲げています。本市が「多様性」を持続するためには、本市が属する北近畿地域全体に活力や魅力があふれ続けている必要があります。

「未来創造 福知山」は夢を語るものではありません。

現実を直視し、解決策を示し、自分たちの手で「どうにかしていこう」という意気込みを表しているものです。しかし、たとえ一つの課題を解決してもすぐに違う壁に直面すると思います。そうであるからこそ、将来の望ましいまちの姿を市民の皆様と共有し、その実現に向けて市民の皆様のご力を結集することで、「幸せを生きる」まちが実現できると考えています。

平成28年3月 福知山市長 松山 正治

「未来創造 福知山」とは

「未来創造 福知山」とは、ここに暮らす人々がそれぞれの想いや願いを自ら実現できる多様性あふれる高次機能都市をめざして策定している本市の総合的かつ計画的な行政運営を進めるための指針です。長期ビジョン、基本計画の2つの柱で構成しています。

長期ビジョン

まちづくりにおける基本理念およびめざすべき将来都市像を掲げます。(平成28年4月～)

基本計画

長期ビジョンで掲げた基本理念や将来都市像を実現するための基本戦略を体系化します。(計画期間:平成28年4月～平成33年3月)

長期ビジョン

ビジョン

私たちがめざす未来の福知山市の姿

今後、自然環境や社会環境、世界の産業構造が激しく変化することが想定されます。たゆまぬ努力により福知山市に集積された都市機能などの資源を持続し充実するとともに、本市が持つその強みと役割を十分に発揮することで、人と人、人とまち、そしてまちとまちとをつなぎ合わせ、ここに暮らす人々がそれぞれの想いや願いを自ら実現できる**多様性あふれる高次機能都市**をめざします。

私たちがめざす未来の福知山市の姿

人間性が豊かで誰もが生きがいを感じるまち

個人の生命と人権、多様な価値観や生活スタイルが尊重され、家庭や地域での豊かな人間関係を基本とした活発な連携・協働による多彩なコミュニティ活動にあふれたまちを実現するとともに、個性が尊重され、能力を発揮することができる環境が構築され、相互に支え合い、助け合うことで「生きがい」を実感できるまちを実現します。

豊かな環境や文化を活かしすべての地域が輝くまち

それぞれの地域では、人々が郷土への愛着と誇りのもとに地域の暮らしを支えています。愛着と誇りは、歴史や文化に培われた地域資源、豊かな自然、環境から生まれるものであり、将来にわたってしっかりと守り育てることが重要です。誇りを持ってふるさとを語ることができる環境を創り、すべての地域が輝くまちを実現します。

多様性にあふれ新たな価値を創造するまち

豊かな自然、医療、福祉、学びなど幅広い基盤が充実した福知山市では、多様な生活スタイルの選択が可能です。北近畿の交流拠点である福知山市では、市内はもとより広域的な人や物の交流をさらに深めることで、新たな価値を創造するまちを実現します。そして、全国さらには世界に向けてその情報を発信します。

安心・安全に暮らせるまち

地球規模で風水害や地震といった災害などのリスクが高まっています。これらに対して市民の生命財産を守る安心・安全なまちを、自助・共助を活かして市民とともにつくります。

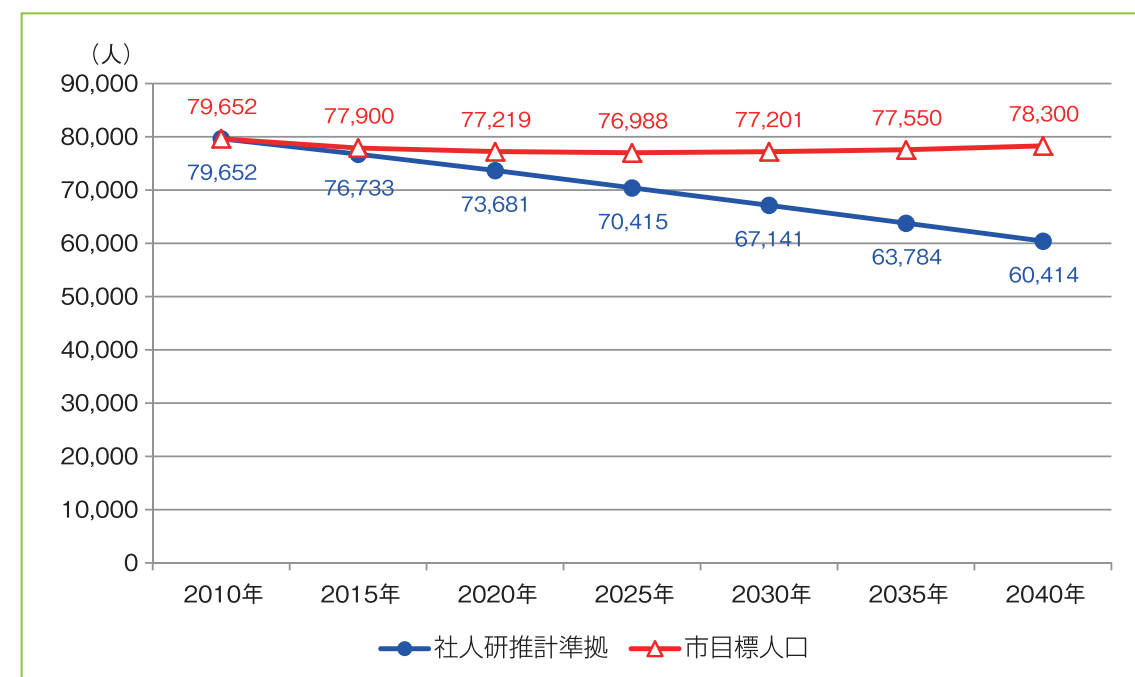
また、すべての人がそれぞれの地域で安心して暮らせるように健康・医療・福祉の充実とともに、若い世代の働く環境の確保、結婚・子育ての希望がかなう社会を実現します。

人口の目標

福知山市の人口は、平成に入ってから約82,000人を前後に横ばい状況が続けていましたが、平成17年と平成22年の国勢調査の結果によると、5年間で2,325人(2.8%)減と人口減少が加速しており、国立社会保障・人口問題研究所によると平成52年(2040年)には、60,414人にまで減少することが想定されています。こうした中、福知山市においても、人口減少の克服に向けた指針となる「福知山市人口ビジョン」を平成27年10月に策定しました。

「基本計画」などに掲げる人口の維持・確保のための各種施策を展開することを前提に、「長期ビジョン」の取り組みを総括的に評価する基本指標として、平成52年(2040年)に人口78,300人を目標に掲げ、その実現をめざします。

人口推計(福知山市人口ビジョン)



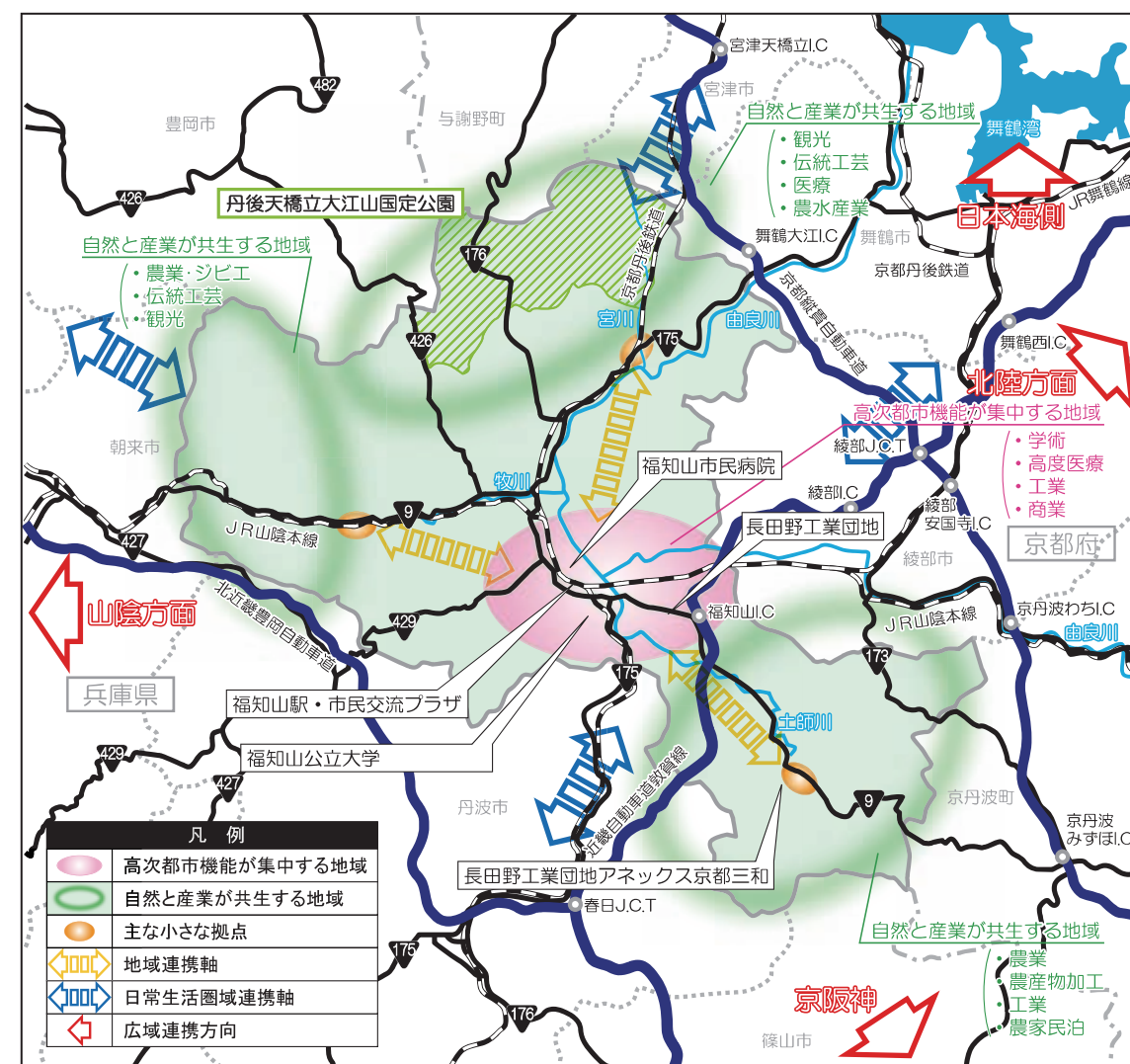
出典：福知山市人口ビジョン 国勢調査(平成7年～平成22年) 国立社会保障・人口問題研究所(平成27年～平成52年)

都市づくりの目標

福知山市は、各地域の特性を活かし、多様性あふれるまちづくりを進めていくため、福知山市の「目標とする都市構造」を地域性やその役割を踏まえた“福知山らしいコンパクトな都市”（コンパクト+ネットワーク）づくりを推進します。

“福知山らしいコンパクトな都市”とは、高次の都市機能がコンパクトに集積する中心市街地の一層の機能強化とあわせて、市街化調整区域を含めた農山村地域においては中核となる集落を「小さな拠点」と位置付け、これらの核を中心として地域内外の連携強化を図り（ネットワーク形成）、日常的な生活利便性を確保するものです。

■目標とする都市構造図（多様性あふれる高次機能都市）



基本計画

施策体系

まちづくりの重点視点	政策	施策の大綱
みんなで進める 人権尊重・住民自治の まちづくり	第1章 …… 市民が主体のまちづくり （協働・人権）	1. 市民協働の推進 2. 人権・平和の尊重 3. 男女共同参画の推進 4. ユニバーサル社会の形成
次代を担う人材育成と 文化とスポーツ活動が 盛んなまちづくり	第2章 …… 人と文化・スポーツを 育むまちづくり （教育・文化・スポーツ）	1. 生涯学習の推進 2. 青少年の健全育成 3. 学校教育の充実 4. 高等学校との連携 5. 大学教育の充実 6. 文化財の保護・保存 7. 文化活動の推進 8. スポーツ活動の推進
社会基盤が整い、 快適な生活を 営むことができる まちづくり	第3章 …… だれもが快適に暮らせる 生活基盤の整った まちづくり（生活基盤）	1. 土地利用および市街地・集落整備 2. 公共交通の最適化 3. 道路網の整備 4. 生活空間の整備 5. 上下水道の整備
人と自然が共生する 安心・安全な まちづくり	第4章 …… 豊かな自然の中で共に 安心して安全に暮らせる まちづくり（防災・環境）	1. 防災対策の強化 2. 消防・救急体制の強化 3. 防犯・交通安全対策の推進 4. 自然環境の保全・共生の推進 5. 低炭素・循環型社会の形成
地域で支える みんなにやさしい 健康・医療・福祉基盤が 整ったまちづくり	第5章 …… 子どもから高齢者まで だれもが健やかに 暮らせるまちづくり （保健・医療・福祉・子育て）	1. 保健・医療・福祉の包括的な推進 2. 地域福祉の充実 3. 子育て支援の充実 4. 障害のある人の福祉の充実 5. 高齢者福祉の充実 6. 生活支援の充実
地域の個性と資源を 活かす産業創造と 交流連携のまちづくり	第6章 …… 地域の特色を活かした にぎわいのあるまちづくり （産業・地域活力）	1. 農林水産業の振興 2. 商工業の振興 3. 観光業の振興 4. 雇用の確保 5. 移住・定住の促進
	第7章 …… 行財政効率の高いまちづくり	1. 行政改革の推進 2. 高度情報化の推進

第1章

市民が主体のまちづくり(協働・人権)

みんなで進める人権尊重・住民自治のまちづくり

市民の価値観やライフスタイルの多様化が進む中、市民参画による連携・協力を基本としつつ、「自助・共助・公助」による市民協働の体制づくりを進めます。

また、家庭や地域のコミュニティの希薄化や差別、いじめ、虐待などの増加を背景に、生命と人権を尊重し、障害の有無・年齢・性別・出身・国籍などにかかわらず、個々の能力を発揮することができる共生社会づくりに努め、「みんなで進める人権尊重・住民自治のまち」をめざします。

1節 市民協働の推進

- 施策1. 地域コミュニティ活動を活性化する
施策2. 市民主体のまちづくり活動を支援する
施策3. 新たな協働の仕組みにより地域力を再生・強化する
施策4. 適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する

■主な取り組み

地区担当者指定制度による自治会長との連携体制の継続/福知山市市民憲章推進協議会や各種市民団体との連携強化/住民主体の地域協議会制度の推進/広報誌やホームページ、SNSなどによる充実した情報提供と速やかな情報公開 など



100人ミーティング

2節 人権・平和の尊重

- 施策1. 人権施策を推進する
施策2. 人権教育・人権啓発を推進する
施策3. 平和事業を推進する

■主な取り組み

「人にいちばん近いまちづくり」の推進/人権を尊重する心と人権問題を解決する態度の育成と実践/恒久平和都市宣言などに基づく平和事業の推進 など

3節 男女共同参画の推進

- 施策1. 性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる環境を充実させる
施策2. 男女共同参画の推進体制を充実させる

■主な取り組み

人権侵害に対する相談体制の充実、関係機関とのネットワーク強化/行政の政策や方針決定の場への女性の参画の促進、女性の登用 など

4節 ユニバーサル社会の形成

- 施策1. ユニバーサルデザインを普及させる
施策2. 外国籍市民が住みやすく訪れやすい環境を整備する

■主な取り組み

市民・事業者などへのバリアフリー・ユニバーサルデザインに関する啓発/外国籍市民に分かりやすい暮らしの安心・安全などの行政情報などの提供 など



多文化外国語ガイドブック

第2章

人と文化・スポーツを育むまちづくり

(教育・文化・スポーツ)

次代を担う人材育成と文化とスポーツ活動が盛んなまちづくり

本市が有する高等学校や大学教育などの高等教育機関を通じて、地域の将来を担う人材育成に努めます。
また、こころ豊かな人づくりに向け、子どもから高齢者など、すべての人が自己実現できる環境づくりを進めるため、数多くの歴史的・文化的資源を活用した地域文化の振興や、スポーツ活動を推進し、「次代を担う人材育成と文化とスポーツ活動が盛んなまち」をめざします。

1節 生涯学習の推進

- 施策1. 生涯学習を充実させる
施策2. 図書館活動を充実させる
施策3. 生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする

■主な取り組み

家庭・地域・学校が連携した「心の教育」の実践/図書館を活用した課題解決・調査研究支援機能および蔵書の充実と、職員の専門性の向上/「市民交流プラザふくちやま」の生涯学習機能の充実 など

2節 青少年の健全育成

- 施策1. 健全育成体制を充実させる
施策2. 健全育成活動を促進する

■主な取り組み

PTA活動など地域や家庭の教育機能の充実/子ども会、スポーツ少年団などの各種青少年団体やサークル活動の支援 など



図書館中央館

3節 学校教育の充実

- 施策1. 確かな学力を育てる
施策2. 心身ともに健やかな子どもを育成する
施策3. 一人ひとりを大切にした特別支援教育を推進する
施策4. 市民参加で開かれた学校・園づくりを推進する
施策5. 就学前教育を充実させる
施策6. 教育環境を整備・充実させる

■主な取り組み

個に応じた指導、基礎的・基本的な指導の充実と、学び考える態度の育成/相談機能の充実などによる不登校対策や、子どもの居場所づくりの推進/保健・医療・福祉などとの連携による発達障害などの早期発見・早期支援/「学校運営協議会」の指定校における地域の実情に応じた取り組みの推進/適切な教育課程の編成および指導の充実/校舎などの計画的な整備・改修の推進 など

4節 高等学校との連携

- 施策1. 高等学校による人材育成を支援する
施策2. 市内の高等学校との連携を強化する

■主な取り組み

入学一時金支給事業の活用促進/強化指定部活動の認定および活動支援/高校生の個性と能力を発揮する地域イベントへの支援 など



青少年ピースフォーラム

5節 大学教育の充実

施策1. 地域の将来を担う人材を育成する

施策2. 産・官・学が連携し地域産業の振興と雇用創出による賑わいを創出する

施策3. 市民一人ひとりの自己実現と生涯学習を促進・支援する

■主な取り組み

地域社会の中核となる人材を育成する人材育成機関の推進/調査研究を集積、発信するための情報の発信/市民への教養講座、社会人向け資格取得講座の実施 など



大学講義室

6節 文化財の保護・保存

施策1. 文化財を適切に保護・保存する

施策2. 文化財の保護意識を高める

■主な取り組み

文化財の調査研究体制の充実と保護・保存の推進/地域の歴史や文化を伝える文化財の展示機会の充実 など



絹本着色十六羅漢像
(天寧寺)
【国指定重要文化財】



額田のダシ行事
【京都府登録無形民族文化財】

7節 文化活動の推進

施策1. 文化活動を振興する

施策2. 多様な文化交流を推進する

施策3. 文化施設を整備する

■主な取り組み

市民の芸術鑑賞機会の創出/「鬼」を軸とする市町村との連携や交流による地域の活性化/広域化に対応した利用予約システムの構築 など



大江山酒呑童子の里

8節 スポーツ活動の推進

施策1. スポーツを振興する

施策2. スポーツ施設を整備する

■主な取り組み

福知山市スポーツ推進計画の策定/三段池公園周辺への公認陸上競技場などスポーツ施設の集約化 など



福知山マラソン

第3章

だれもが快適に暮らせる生活基盤の整ったまちづくり(生活基盤)

社会基盤が整い、快適な生活を営むことができるまちづくり

本市の立地条件や広域交通条件の良さや、自然、歴史、文化を有するまちの特性を活かしながら、良質な社会基盤の充実を進め、適切な開発誘導などを通じ、良好な市街地形成を図ります。

また、住みよさを重視した環境づくりに向けて、災害に強い社会基盤の安全性の確保、利便性、快適性、さらに魅力の向上を進め、「社会基盤が整い、快適な生活を営むことができるまち」をめざします。

1節 土地利用および市街地・集落整備

施策1. 計画的な土地利用を推進する

施策2. 良好な都市空間を形成する

施策3. 中心市街地を活性化する

施策4. 集落環境を保全・整備する

■主な取り組み

良好な住環境と防災性の向上のための都市計画の見直しと弾力的な運用/景観条例および景観計画に基づいた良好な空間の保存・保全/空き家となっている町家や歴史的建造物の利活用/景観計画に基づく自然景観の保全 など



城下町の街なみ

2節 公共交通の最適化

施策1. 利用しやすい鉄道機能を確保する

施策2. 利用しやすいバス交通を確保する

施策3. 公共交通のネットワークを充実させる

■主な取り組み

複線化の早期実現に向けた関係機関への要望活動の実施/地域ごとの利用実態とニーズに応じた運行形態や路線・ダイヤの継続的な検証、見直し/地域公共交通網形成計画に基づいた地域公共交通再編実施計画の策定 など

3節 道路網の整備

施策1. 国・府道の整備を促進する

施策2. 市道などの整備を推進する

施策3. 道路のネットワークを充実させる

■主な取り組み

国・府道の整備に向けた関係機関への働きかけ/土地区画整理や民間開発との連携による都市計画道路の充実/高規格道路・幹線道路へのアクセスや広域交通の市街地への誘導など道路網の整備促進 など

4節 生活空間の整備

施策1. 住宅・宅地の整備を推進する

施策2. 公園の整備と適切な維持管理をする

施策3. 都市の緑化を推進する

施策4. 斎場・墓地进行適切な維持管理する

■主な取り組み

「福知山市公営住宅等長寿命化計画」の推進/三段池公園の施設の充実・拡大/緑豊かな生活環境確保のための都市公園や緑地の保全/斎場の設備・機器類の適切な維持管理による長寿命化の推進 など

5節 上下水道の整備

施策1. 安心・安全な水を安定供給する

施策2. 下水道等を適切に維持管理する

■主な取り組み

上水道・簡易水道の統合による水の安定供給の推進/公共下水道・農業集落排水施設の効率的な維持管理と計画的な施設の改築更新 など

第4章

豊かな自然の中で共に安心して 安全に暮らせるまちづくり(防災・環境)

人と自然が共生する安心・安全なまちづくり

東日本大震災の教訓、由良川の氾濫などに対する備えなどに注視しながら、地域に密着した防災・減災・防犯体制の充実に取り組みます。

また、限りある資源の有効利用や環境循環型社会の形成に向けて、自然環境の保全・共生やごみ処理などの環境問題への積極的な取り組みを進め、「人と自然が共生する安心・安全なまち」をめざします。



みどりのカーテン

1節 防災対策の強化

- 施策1. 災害に対する危機対応力を強化する
施策2. 治山・治水対策を強化する
施策3. 市街地の浸水対策を推進する

■主な取り組み

地域防災訓練や各種ハザードマップなどを通じた市民の危機管理意識の高揚/「由良川緊急治水対策」の進捗促進/市街化区域内における内水による浸水対策の推進 など

2節 消防・救急体制の強化

- 施策1. 消防・救急・救助の体制を充実させる

■主な取り組み

「住宅用火災警報器の設置推進」、「防火訪問」、「安心安全講座」などによる住宅防火対策の推進/消火・救助活動に必要な消防施設(耐震性貯水槽、消火栓、車両、資機材)の整備推進 など

3節 防犯・交通安全対策の推進

- 施策1. 防犯対策を推進する
施策2. 消費生活の情報提供・相談体制を充実させる
施策3. 交通安全対策を推進する

■主な取り組み

警察、行政、市民などの連携による暴力団排除や犯罪予防の市民活動の推進/各種の広報媒体やイベントなどを通じた安心・安全な消費生活に関する情報提供の推進/福知山市交通対策協議会を中心とした交通安全運動や交通事故防止府民運動などの推進 など

4節 自然環境の保全・共生の推進

- 施策1. 環境学習を推進する
施策2. 環境保全活動を推進する
施策3. 人と自然が共生する社会を推進する

■主な取り組み

環境教育などプログラムづくりの研究・検討/活動団体との連携強化や人材ネットワークの拡大による環境保全活動の充実/市民団体との協働による河川愛護・里山保全活動の実施 など



福知山市消防防災センター

5節 低炭素・循環型社会の形成

- 施策1. 環境を大切に生活・事業活動を推進する
施策2. 公害対策を充実させる
施策3. リサイクルとごみ処理対策を推進する

■主な取り組み

節電や省エネ活動などの地球温暖化防止対策の推進/工業団地企業などへの環境保全協定に基づく指導の強化/ごみの減量・分別・リサイクルに対する市民意識の高揚とごみ再資源化の促進 など

第5章

子どもから高齢者までだれもが健やかに 暮らせるまちづくり(保健・医療・福祉・子育て)

地域で支えるみんなにやさしい健康・医療・福祉基盤が整ったまちづくり

「健康」「医療」「福祉」を総合的にとらえ、市民一人ひとりの自立した健康づくりの支援に取り組みます。

また、高齢者や障害のある人が生きがいや目標を持って暮らせる環境づくりや、保護者などが安心して子育てができる環境づくり、ノーマライゼーションの理念を基にした「地域で支えるみんなにやさしい健康・医療・福祉基盤が整ったまち」をめざします。

1節 保健・医療・福祉の包括的な推進

- 施策1. 地域医療体制を充実させる
施策2. 救急医療を充実させる
施策3. 市民の健康を増進する
施策4. 地域の実情に合ったケアシステムを構築する

■主な取り組み

医師養成確保奨学金制度などの継続実施による医療スタッフの定着推進/市内の救急告示病院および医療機関との連携強化/市民が主体的に健康づくりを考え実践できる機会の提供と実施/各関係機関の連携による在宅医療・介護サービスの提供体制の充実 など



市立福知山市民病院

2節 地域福祉の充実

- 施策1. 共に支えあう地域福祉を推進する
施策2. 福祉関係団体との連携を強化する

■主な取り組み

福知山市地域福祉計画や福知山市地域福祉活動計画に基づいた施策や活動の推進/公益的活動を行うNPOや社会的貢献を目的とするボランティア団体、専門的組織を有する福祉施設などとの連携強化 など



健康教室

3節 子育て支援の充実

- 施策1. 子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる
施策2. 地域とのつながりで子どもを育むまちをつくる
施策3. 多様なライフスタイルの選択と健康づくりを支援する
施策4. 安心・安全な子育て環境をつくる

■主な取り組み

幼稚園教諭・保育士の確保と質の高い教育・保育の提供/地域や関係団体との協働による子育て交流活動の促進/固定的な性別役割分担意識解消のための啓発/妊婦健康診査、妊婦歯科健診、妊産婦・乳幼児訪問指導の実施 など



保育園児

4節 障害のある人の福祉の充実

- 施策1. 障害のある人の生活を支援する
施策2. 自立と社会参加を促進する
施策3. 理解を深める啓発を充実させる
施策4. 誰もが利用しやすい行政サービスを提供する

■主な取り組み

障害のある人を支援する各種制度の周知/障害のある人のスポーツや文化・芸術活動への支援や発表の場の創出、ふれあいや交流の機会の充実/あらゆる機会を通じた障害や障害のある人に関する理解の促進/行政機関や事業所に対して障害があることを理由とした不利益取り扱いの禁止についての啓発 など



ほっとはあと製品の一例

5節 高齢者福祉の充実

- 施策1. 高齢者の生きがいを創出する
施策2. 高齢者の生活を支援する

■主な取り組み

元気な高齢者の社会参加や地域貢献、スポーツ活動などによる健康増進、介護予防と生きがいづくり/各地域における地域ケア会議の実施や保健・医療・福祉連携会議の設置などによる地域包括ケアシステム など



見守り弁当

6節 生活支援の充実

- 施策1. 社会保障制度を適正に運用する
施策2. 情報提供・相談体制を充実させる

■主な取り組み

生活保護制度の適正かつ効果的な運営/国民年金についての相談・支援の充実/国民健康保険・後期高齢者医療制度の医療費適正化、被保険者の健康の増進、保険料収納率の向上/生活困窮者への相談などの充実 など

第6章

地域の特色を活かしたにぎわいのあるまちづくり(産業・地域活力)

地域の個性と資源を活かす産業創造と交流連携のまちづくり

時代変化などの新たなニーズに対応しつつ、立地条件や広域交通条件、豊富な労働力を有するなど本市の特色を活かしながら、新たな産業の創出と既存産業の育成・振興に取り組みます。

また、地域資源を活かした観光・交流の振興を進めます。さらに本市の各地域の特性を活かした魅力ある地域振興に努め、「地域の個性と資源を活かす産業創造と交流連携のまち」をめざします。

1節 農林水産業の振興

- 施策1. 生産基盤・施設の整備により生産力を高める
施策2. 担い手の育成、経営の効率化などにより生産力を高める
施策3. 有害鳥獣対策を強化する
施策4. 農産物の生産・加工・流通・販売力を高め、1次産品のブランド化・6次産業化などを推進する
施策5. 地産地消を推進する
施策6. 公設市場などを活性化する

■主な取り組み

既存の土地改良施設の機能維持/空き家情報バンクなどの活用による新規就農者用住宅の確保と定住支援/防除や捕獲事業の推進/直売、共販、市場などの販路区分による高品質化とブランド野菜、地場産野菜の栽培体系の確立/学校・保育園給食などにおける地元の農産物の使用推進/情報共有体制づくりなど市場の機能強化、市場出荷者の育成 など



棚田稲刈り

2節 商工業の振興

- 施策1. 商業を活性化する
施策2. 既存産業を活性化する
施策3. 企業誘致を推進する
施策4. 起業支援を推進する
施策5. 地域産業を担う人材を育成する

■主な取り組み

商工会議所・商工会などの連携による地域に密着した商業の活性化や魅力づくりへの支援/中小企業サポートセンターを活用した、地元企業の認知度向上と付加価値増大/長田野工業団地立地企業の増設や工場建替えにおける優遇制度など操業条件の整備/起業セミナーや融資など関係機関との連携による創業・第二創業に係る支援の充実/企業、教育機関、行政などの情報交換および交流機会の創出 など



長田野工業団地

3節 観光業の振興

- 施策1. 観光客の増加を促進する
- 施策2. 観光施設・交流施設を充実させる
- 施策3. スポーツ観光を推進する
- 施策4. スイーツ観光を推進する
- 施策5. 観光情報の発信力を高める

■主な取り組み

福知山城や福知山踊り、スイーツ、大原神社、夜久野高原、鬼伝説、元伊勢三社など観光資源のPRと活用/福知山城公園を核にした周辺の街並みを活かしたにぎわいの創出/福知山マラソンなどと連携した観光の促進/丹波福知山スイーツフェスティバルやスイーツ列車などのイベントの充実/観光協会や市のホームページなどを活用した観光情報の発信 など



福知山踊り

4節 雇用の確保

- 施策1. 就業支援を充実させる
- 施策2. 働きやすい環境づくりを促進する

■主な取り組み

「福知山雇用連絡会議」を中心に、就職フェスタの開催や企業ガイドブックの発行などによる雇用促進/関係機関との連携による公正な採用選考の促進 など

5節 移住・定住の促進

- 施策1. 福知山市への移住・定住支援を強化する

■主な取り組み

移住希望者への住居・雇用・地域情報などに関する総合的な相談・支援窓口の設置/地域における移住者の受け入れ体制の整備 など



福知山城

第7章

行財政効率の高いまちづくり

1節 行政改革の推進

- 施策1. 時代のニーズに即応した行政経営の推進をする
- 施策2. 持続可能な財政基盤を構築する
- 施策3. 課題への対応力を強化する体制づくりを進める

■主な取り組み

ワンストップサービスなど利用しやすい窓口業務の推進/施策の目標と成果の明確化に基づく効率的で効果的な施策の推進/柔軟かつ機動的に対応できる行政組織の構築と人員の配置 など

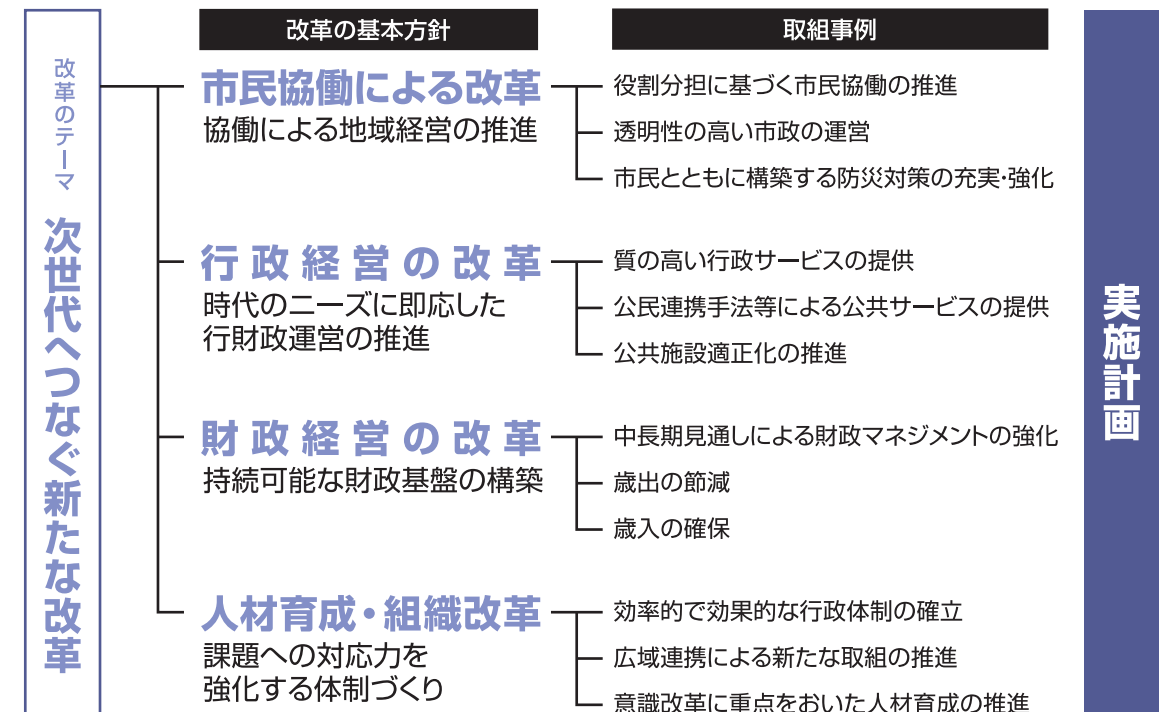
2節 高度情報化の推進

- 施策1. ICTの活用により利便性の高いサービスを提供する

■主な取り組み

マイナンバー制度開始に係るシステム改修と併せ、情報セキュリティ対策の向上などを目的に、外部のデータセンターを利用するシステムへの移行を検討/情報技術の進展に合わせた適正な管理運営 など

第6次福知山市行政政策改革大綱の施策体系



総合戦略の4つの基本目標に基づく施策の重点的な実施により、人口ビジョンに掲げる人口の将来展望の実現に取り組みます！

福知山市 まち・ひと・しごと・あんしん創生 総合戦略【施策体系】

■4つの基本目標

1. 福知山市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

【5年後の数値目標】… 長田野工業団地アネックス京都三和稼働区画数50%増
10区画(H26)⇒15区画(H31)

【基本的方向】

- ◇地域の個性と資源を活かした農林水産業・商工業・観光業等の振興を推進します。
- ◇若い世代が希望を持ち、「あんしん」して働くことができるよう、雇用の創出を図ります。

2. 福知山市への新しいひとの流れをつくる

【5年後の数値目標】… 福知山公立大学への入学者数200人(H32)新規

【基本的方向】

- ◇移住希望者に向け本市への移住の促進や本市出身者の地元での就職率向上等、本市への新しいひとの流れづくりに取り組みます。
- ◇観光入込客の増加を図り、入込客の周遊性・滞在性を高め、スポーツや体験・交流型の観光施策の展開と情報発信をします。

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【5年後の数値目標】… 合計特殊出生率1.96(H26)⇒2.0(H31)

【基本的方向】

- ◇若い世代が「あんしん」して働ける質の高い職場を生み出します。
- ◇結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援や仕事と生活の調和(ワークライフバランス)を確保します。

4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを 守るとともに、地域と地域を連携する

【5年後の数値目標】… 自主防災組織の組織率71.25%(H26)⇒95.0%(H31)

【基本的方向】

- ◇「自助・共助」が機能する持続可能な協働型社会を構築し、郷土への愛着と誇りのもとに、地域の特性や実情に応じた地域運営ができる仕組みづくりに取り組みます。
- ◇京都府北部地域全体の活性化や隣接する兵庫県の自治体とも手を携え連携・協力体制づくりを推進します。

■基本計画に基づく具体的な 施策・事業分類

①農林水産業の振興	●農産物の生産・加工・流通・販売の一体的運用システムの構築 ●1次産品のブランド化・6次産業化 ●地産地消を推進 ●生産基盤や経営の効率化・施設の整備 ●担い手の育成を推進 ●有害鳥獣対策を強化
②商工業の振興	●魅力ある商店や商店街づくりを支援 ●既存産業を活性化 ●企業誘致を推進 ●起業支援を推進 ●地域産業を担う人材を育成
③観光業の振興	●観光資源を活かした観光戦略を展開 ●観光施設・交流施設を充実 ●スポーツ観光を推進 ●スイーツ観光を推進 ●観光情報の発信力を向上
④雇用の確保	●就業支援を充実 ●働きやすい環境づくりを促進
⑤分散型エネルギーの推進	●新エネルギーの導入や省エネルギーを推進
⑥高度情報化の推進	●ICTの活用を推進

①地(知)の拠点としての地方大学の強化	●地域の将来を担う人材を育成 ●産・官・学が連携し地域産業の振興と雇用創出 ●教育のまち福知山「学びの拠点」基本構想を実現
②移住・定住の促進	●福知山市への移住・定住支援を強化 ●移住・定住に係る体制を強化
③高等学校の特色を活かした活気の創出	●高等学校による人材育成を支援 ●市内の高等学校との連携を強化
④シティプロモーションの推進	●地域の魅力がしっかり「伝わる」シティプロモーションを推進

①出会いの場の創出	●婚活イベントを開催
②妊娠・出産・育児の支援	●心身ともに健康な妊娠・出産・育児のための切れ目のない支援
③子育て支援の充実	●子どもの心豊かな育ちを支える環境づくり ●地域とのつながりで子どもを育むまちづくり ●安心・安全な子育て環境づくり
④男女共同参画の推進	●多様なライフスタイルの選択できる社会づくりを支援
⑤雇用の確保<再掲>	●就業支援を充実 ●働きやすい環境づくりを促進

①市民協働による市街地・集落整備	●良好な都市空間を形成 ●中心市街地を活性化 ●小さな拠点を中心とした集落環境を保全・整備 ●新たな協働の仕組みにより地域力を再生・強化
②公共交通の最適化	●持続可能な交通手段の確保 ●公共交通のネットワークを充実
③防災対策、消防・救急体制の強化	●災害に対する危機対応力を強化 ●消防・救急・救助の体制を充実
④保健・医療・福祉の包括的な推進	●地域医療体制を充実 ●地域の実情に合ったケアシステムを構築
⑤地域連携による経済・生活圏の形成	●近隣市町との広域連携を強化する体制づくりを推進
⑥ふるさとづくりの推進	●地域コミュニティ活動を活性化 ●市民主体のまちづくり活動を支援

福知山市人口ビジョン 人口の将来展望

目標① 合計特殊出生率の向上

国の長期ビジョンが示すように、出生率の向上により人口の自然減に歯止めをかけ、人口規模の安定と人口構造の若返りを図るものです。本市においては、既に1.96という高い合計特殊出生率を誇ることから、この環境の維持・向上を図り、2040年には2.1を達成します。2040年以降は2.1を維持します。

目標② 新たな雇用の創出による 転出抑制と転入増加

本市における社会減の要因の1つとして、ファミリー層が転出していることが考えられます。また、本市の就業状況を見ると、市内に住みながら市内で働く人の減少が顕著となっています。一方、アネックス京都三和に見られるように、市内でも就業者数が増加傾向の場があります。

そこで、本市で安心して就業し、住み続けることができるように、アネックス京都三和における企業誘致等を促進することにより、新たな雇用を創出し、ファミリー層の転出抑制及び転入増加をめざします。

目標③ 高校卒業後の進学先の充実による 転出抑制と転入増加

本市における社会減の要因のもう1つは、高校卒業後の大学等への進学層が転出していることが考えられます。そこで、これらの世代が地域で学び続けられるように、また市外からも転入し、本市で学ぶことができるように、市内への大学進学を促進します。

具体的には、高校卒業後の進学層を福知山公立大学に受け入れることで、この世代の転出抑制及び転入増加をめざします。

将来目標 78,300人

